



メンタルヘルス・セミナーのご案内

一般財団法人 淳風会 メンタルサポートセンター

『メンタルヘルス不調を訴える若者たち』 ～困難事例を通じてイマドキの若者を理解する～

「イマドキの若者」はいつの時代にも使われる言葉で、若年者の心性はいつも大きな関心を集めます。メディアでも若手社員のメンタルヘルス不調や職場不適応、早期退職などの問題が取り上げられることが増えていますが、職場でもその対応に苦慮されていることが多々あることと思います。

今回は、若者のメンタルヘルス不調問題の研究・実践の第一人者としてご活躍の関西福祉科学大学の長見まき子教授をお招きし、若年労働者のメンタルヘルス不調、とくに現代型うつ、発達障害、パーソナリティ障害といった困難事例への対応についてご講演いただきます。

◆日 時：2016年11月29日（火）午後1時30分～午後4時30分（開場午後1時）

◆講 師：長見 まき子 先生（関西福祉科学大学 健康福祉学部健康科学科教授）

◆プログラム

午後1時00分～

開場

午後1時30分～

講演：『メンタルヘルス不調を訴える若者たち』

三大対応困難事例を通じてイマドキの若者を理解する
～現代型うつ、発達障害、パーソナリティ障害～

※休憩、質疑応答を含みます。

午後4時30分

閉会

◆対 象：経営者、人事労務担当者、産業保健スタッフ、メンタルヘルス担当者など(定員100名)

◆参加費：3,000円（税込み）

※メンタル訪問サービス、EAPフルサービス、コンサルテーションサービスのご契約先は
2名まで無料

◆場 所：サン・ピーチOKAYAMA（岡山市北区駅前町2丁目3番31号）

3階ピーチホール

★ 長見 まき子（ながみ まきこ）先生 プロフィール ★

関西福祉科学大学健康福祉学部健康科学科教授、同大学 EAP 研究所所長

日本における先駆けとして医療法人あけぼの会にて職域メンタルヘルスサービスを開始され、長らくこの領域のパイオニアとして業界を牽引してこられました。職場のメンタルヘルスの第一人者として、現在は大学で教育・研究・実践・講演活動等を行っておられます。

医学博士。臨床心理士、精神保健福祉士。

日本産業衛生学会産業衛生技術者部会幹事

日本産業ストレス学会理事

日本産業精神保健学会評議員

日本アルコール関連問題学会評議員

日本 EAP 協会役員（監査）

兵庫県産業保健総合支援センター相談員

大阪商工会議所メンタルヘルスマネジメント検定委員

◆申込み方法：**2016年11月18日（金）**までに申し込み票にご記入の上、FAXまたは郵送でお申し込み下さい。

FAX：086-221-8451

郵送先：〒700-0913 岡山市北区大供2-3-1

一般財団法人淳風会 メンタルサポートセンター メンタルヘルス・セミナー係

※ お申込みを受け付けましたら参加票をFAXいたします。当日は受付に参加票をお渡しください。
なお定員に達し次第、受け付けは終了いたします。

◆会場（サン・ピーチOKAYAMA）へのアクセス

- ・立体駐車場（約50台、無料）がありますが、満車の場合もありますので、できるだけ公共交通機関でお越しください。

近隣の駐車場に停められた際の駐車場代はご負担ください。

- ・岡山駅から徒歩でお越しの方は、岡山駅東口から徒歩5分です。



◆お問合せ先

担当：入交（いりまじり）

電話：（086）221-8450

申し込みFAX：086-221-8451

メンタルヘルス・セミナー『メンタルヘルス不調を訴える若者たち』（2016年11月29日）

申し込み票

ご所属 ご勤務先			
ご担当者	参加票や請求書を送付しますので、部署・役職等もご記入下さい。	参加 人数	名
参加者の お名前			
ご連絡先 (参加票等 の送付先)	〒	電話	FAX
参加費の 支払方法	<input type="checkbox"/> 当日、会場にて支払う ⇒領収書： <input type="checkbox"/> 必要 ・ <input type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 後日、当方よりご請求（ご担当者様に請求書をお送りします）		
通信欄	（領収書や請求書の宛名のご指定があれば、ご記入ください）		

※ご記入いただいた個人に関する情報は、本セミナーの的確な実施のために使用するほか、今後のセミナーやサービス等のご案内に使用することがありますので、予めご了承ください。また同業の方、個人の方、その他当方の判断によりご参加をご遠慮いただく場合がありますのでご了承ください。